

「ハトムギ」で透明感のある肌に 経口摂取による肌への効果を検証

株式会社コーセー(代表取締役社長:小林 一俊 本社:東京都中央区)は、「ハトムギエキス」を経口摂取することで、肌のキメや角層状態が整い、肌の透明感が高められることを科学的な手法で明らかにしました。今回の研究成果は、今夏に発売予定の新商品に展開する予定です。

「ハトムギ」は古くから中国や東南アジアなどで食用されており、中国では古代宮廷料理の代表的な食材としても用いられています。また、中国医学三大古典である「神農本草経」にも上薬として収載され、肌あれなどに効果があることが知られています。しかし、その詳細な作用の報告事例は多くはありません。これまでコーセーでは、化粧品原料として「ハトムギエキス」を用いてきましたが、食品としての「ハトムギエキス」に着目し、「ハトムギエキス」の摂取による肌への効果の中でも、特に見た目の美しさを決める大きな要因である肌の透明感を高める効果について検証しました。

ハトムギエキス継続摂取による肌効果検証試験

今回は、殻・薄皮・渋皮を含む「ハトムギ」の種子全体から抽出したエキス 1000 mg が含まれる顆粒タイプの食品を、1日1回8週間継続摂取した時の肌への効果検証試験を行いました。見た目の美しさを決める大きな要因である肌の透明感を科学的に解析するために、食品摂取前後において、肌のキメ評価、角層剥離状態および頬部位の透明度の評価を行い、総合的に肌の透明感を評価しました。

肌の透明感を高める効果

【実験1】肌のキメ評価

肌のキメ形状は、マイクロスコープによる観察画像を、5段階スケールにてスコア評価しました。

結果、摂取4週間でキメスコアが有意に良くなり、キメの改善が確認できました(図1)。また、実際のキメ画像(図2)も、同じく4週間の継続摂取によりキメ形状が明瞭に変化していることが分かりました。

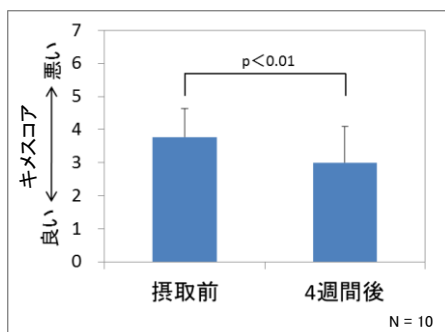


図 1. 頬のキメスコアの変化

スコアは低いほどキメが整い
肌状態が良いことを示す

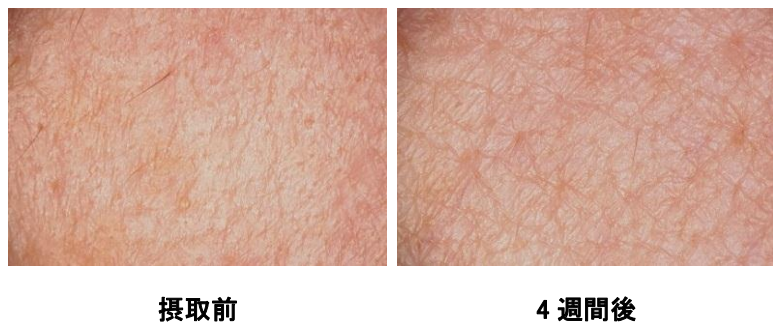


図 2. 頬のキメ変化

【実験2】角層剥離状態の評価

肌の最表面からテープstripping法により採取した角層細胞を染色し、顕微鏡で観察しました。得られた画像から5段階スケールにて剥離状態を評価しました。

結果、摂取4週間において、スコアは有意に改善したことが分かりました(図3)。また、角層剥離状態を示す画像(図4)では、摂取前は色の濃い部分が多く、角層が上手く剥がれず重層していたのに対し、摂取後は重層部がなくなり、角層のターンオーバーが改善されたことが分かりました。

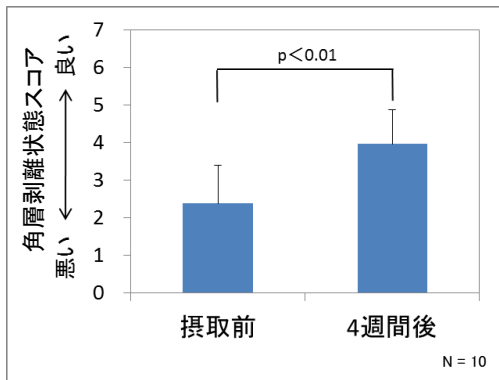
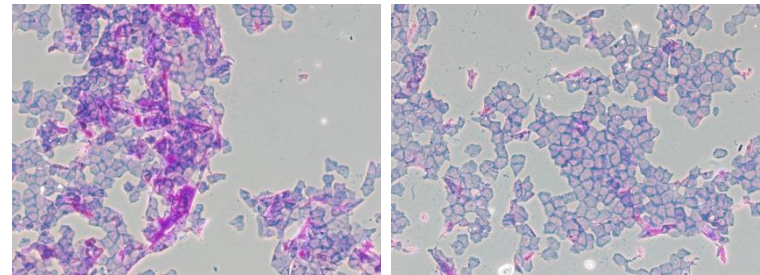


図 3. 頬の角層剥離スコアの変化

スコアが高いほど細胞のターンオーバーが正常で角層状態が良いことを示す



摂取前

4週間後

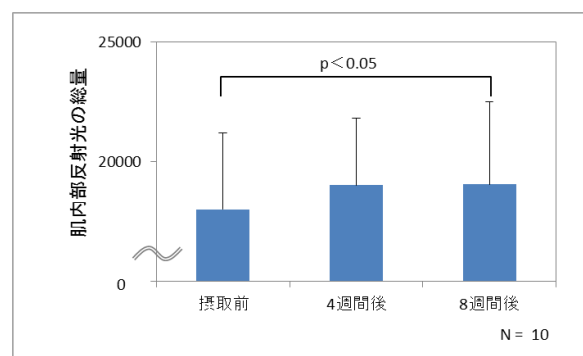
図 4. 頬の角層剥離状態

【実験3】肌の透明度評価

肌の透明度は、肌に一定の光を入射した際に肌内部から反射する光の総量で評価しました。

結果、摂取4週間で変化が見られ、摂取8週間では、肌内部反射光が有意に増加しました(図5)。

今回の検証結果では、「ハトムギエキス」を継続摂取することで、角層状態が改善し、肌のキメ状態が良好になり、さらに、透明感の指標となる肌内部から反射してくる光の量を高めることにつながり、透明感のある肌に導くことが明らかとなりました。



反射光の総量が多いと肌の透明度は高い

図 5. 頬部位の肌内反射光の総量

本研究成果は、第20回日本補完代替医療学会学術集会(2017年12月3日)にて発表しました。

コーセーでは、美しさを叶えるために、化粧品のみならず、体内部からのアプローチについても研究開発を進めています。今回の研究成果のように、長年育まれてきた自然の恵みに科学的な解析を加え、新たな機能を見出すことは、お客さまに安心して商品をご提供する上で重要であると考えています。

コーセーは、これからも安心・安全で機能性の高い商品を開発していきます。